

泉病院屋上に太陽光発電設置を！

2024年新病院屋上に、あなたの寄付で実現を

未来に向かって環境に優しい病院をみんなの力で実現しよう

気候危機は待たなしです。個人だけでなく、事業者もCO2削減の努力が求められます。事業所の新築にあたっては、省エネと再エネが検討される時代です。私たちNPO きらきら発電は、泉病院の2024年リニューアルに向け、泉病院と協力しながらその可能性を検討してきました。そして、病院屋上に30KW規模の太陽光パネルを搭載し、自家消費で病院の電力の一部をまかなうことを目標にしました。高騰する電気代の節約だけでなく、発電量がそっくりCO2削減に寄与します。しかし病院経営は厳しく資材高騰などで病院建築予算に余裕はありません。私たちNPO きらきら発電は、会員や病院友の会、地域の方々の力をお借りして、新病院屋上の太陽光発電を実現したいと考えます。病院は地域の健康を守る砦です。健康は安心できる環境が前提です。環境にもやさしい病院をめざして、みなさんの協力をお願いします。

NPO法人きらきら発電・市民共同発電所

理事長 水戸部秀利



上の写真は古川くりの木保育園屋上

未来ある子供たちのために、地球環境を守り続けたい！ そのための寄付金です

NPO きらきら発電は地球温暖化ストップ(気候危機回避)をめざし、2015年より毎年太陽光発電所を設置してきました。家庭用太陽光以外のFIT制度(固定価格買取制度)がなくなった2021年からは、一般家庭の屋根をお借りして太陽光発電を設置。最近の電気代高騰の中で「自家消費型太陽光発電」を病院などに設置し、電気代の高騰に悩む病院等を支援できたらと考えていました。そんな時泉病院より、2024年に新築するとのお声をかけていただきました。集まった寄付金の額で太陽光パネルの数が決まります。

口座名(ゆうちょ銀行・普通預金)=特定非営利
活動法人きらきら発電・市民共同発電所
記号18190 番号2675271
郵貯以外から=店番818, 口座番号0267527
振込用紙の必要な方は、ご連絡ください。

若林区井土浜に発電所 1号機

東日本大震災で36名が犠牲になった場所

東日本大震災の津波被害で36名が犠牲になった仙台市若林区井土浜。国が解体撤去費用を負担するというので、多くの住民が住宅を解体し、移転を余儀なくされました。

その被災地の一角をお借りして、発電所第1号機を2015年9月に建設しました。



発電所 2号機は太白区の保育園

2号機は仙台市太白区の柳生もりの子保育園(社会福祉法人宮城厚生福祉会)の屋根に、2015年9月設置しました。太陽光発電は夜間発電しませんが、保育園側は災害時予備電源として活用できるとよろこんでいます。コロナ禍の2020年、福祉会に無償譲渡しました。



3号機は塩釜市のあゆみ保育園に

2016年9月、塩釜市のあゆみ保育園(塩釜市花立町)に3号機を設置しました。



4号機、津波被災地巨理町長瀬に



5号機は多賀城ソーラーカーポート



6号機も津波被災地蒲生へ

6号機は仙台市宮城野区の津波被災地蒲生の慰霊施設「舟要洞場」に2020年11月建設。



7・8号機は一般住宅屋根借り方式

長野県上田市のNPOにならって、2021年から「屋根借り方式」で一般住宅に設置。



きらきら発電市民共同発電所ニュース
〒981-3215 仙台市泉区北中山3-17-12
070(2010)3777 HP kirakirahatuden.com/
Eメール hirohata3777@outlook.jp